

湖が教室 自然と団結力学ぶ

南富良野高生がカヌー体験

【南富良野】南富良野高の恒例行事である、かなやま湖でのカヌー体験が今年も始まった。初挑戦した1年生たちは、悪戦苦闘しながら操作に熱中した。

同高が2021年度に新設した必修科目の「アウトドア」授業の一環。1～3年生が学年ごとに分かれてカヌーの操作を学ぶ。1年生20人は12日、透き通った湖面に色とりどりのカヌーを浮か

べ、2人1組で乗り込んだ。

教師が「風の吹いている方にへさきを向けて」と指示すると、生徒たちは「せーの」「イチ、ニ」と声を合わせながらオールを操った。

初めてカヌーに乗ったという檜本乃音さん(15)は「後ろにこぐ時のコントロールが難しいけど楽しかった」と笑顔だった。

(川上舞)



穏やかなかなやま湖で、初めてのカヌー授業を楽しむ南富良野高の1年生